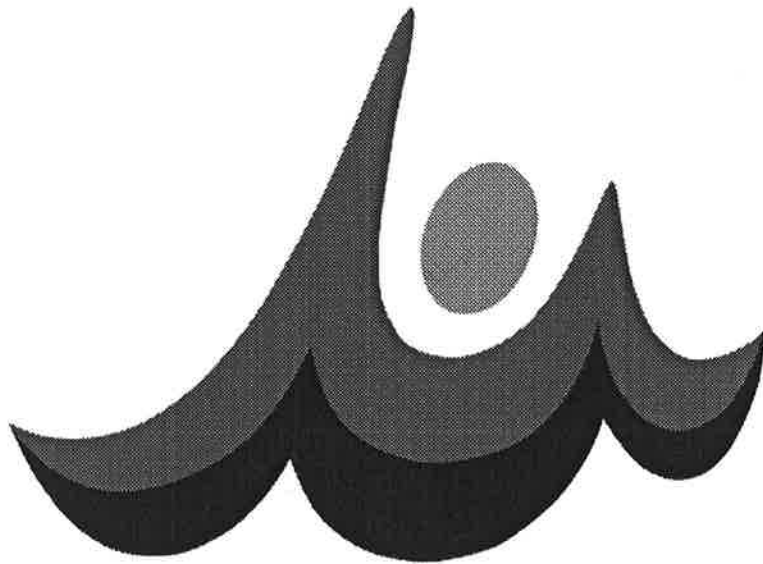


平成26年度
雲仙市補正予算（案）資料

（第8回補正）



<資料の目次>

平成26年度第8回補正予算の概要
一般会計補正予算（第8号）

ページ

1
2

長崎県 雲仙市

平成26年度第8回補正予算（案）の概要

平成27年3月9日
雲仙市総務部財政課

1 今回補正額

(単位：千円)

会計名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	28,065,001	253,702	28,318,703	△ 3.9
合計	39,291,533	253,702	39,545,235	△ 3.2

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較

※2 合計欄の補正前・後予算額には、今回補正を行わなかった会計分を含む。

2 今回補正の主な内容

〈予算〉

〔今回補正額〕 〔予算計上区分〕

①一般会計

地方創生総合戦略策定事業	10,258千円	新規
商品券多子世帯支援事業	7,716千円	新規
魅力ある職場づくり支援事業	40,000千円	新規
水産業強化対策事業	22,735千円	新規
プレミアム商品券発行事業	76,169千円	新規
誘客拡大支援事業	49,876千円	新規

〈繰越明許費〉

①一般会計 追加 12件

〈債務負担行為〉

①一般会計 追加 1件

〈地方債〉

①一般会計 変更 1件

3 今回補正の留意点

①国の補正予算による事業を計上

●一般会計（第8号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	28,065,001	253,702	28,318,703	△ 3.9	

補正予算の主な項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	予算書 ページ
1	14 国庫支出金	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	12,214	4,933	17,147	行革推進室		14
2	14 国庫支出金	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（消費喚起生活支援）	0	117,287	117,287	財政課	○	14
3	14 国庫支出金	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行）	0	71,774	71,774	政策企画課	○	14
4	14 国庫支出金	強い水産業づくり交付金	0	11,300	11,300	農漁村整備課	○	14
5	21 市債	漁港施設整備事業債	0	7,100	7,100	財政課	○	16

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
6	2 総務費	地方創生総合戦略策定事業	0	10,258	10,258	政策企画課	○	1	19	5
7	3 民生費	商品券多子世帯支援事業	0	7,716	7,716	子ども支援課	○	6	20	6
8	5 労働費	魅力ある職場づくり支援事業	0	40,000	40,000	商工労政課	○	4	21	7
9	6 農林水産業費	水産業強化対策事業	0	22,735	22,735	農漁村整備課	○	4	23	9
10	7 商工費	プレミアム商品券発行事業	0	76,169	76,169	商工労政課	○	4	24	11
11	7 商工費	誘客拡大支援事業	0	49,876	49,876	観光物産課	○	5	24	14

【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 みんなでつくるまちづくり 2 快適で住みよい暮らしづくり 3 笑顔いっぱいの健康と福祉づくり
4 力強い産業と仕事づくり 5 新しい観光・交流による活力づくり 6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

一般会計(2 総務費)

1 みんなでつくるまちづくり

ホームページ運営事業

●事業目的

ホームページを通じて市政情報やイベント情報をタイムリーに発信し、市の情報をいち早く市民にお知らせするとともに、市に対する理解を深める。

また、スマートフォンやタブレットが普及したことにより、自宅のパソコンからホームページを閲覧するだけでなく、外出先などいつでもどこでも市の情報を得られるようにすることにより、定住人口、交流人口の増加や観光、地域振興に寄与する。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
616	1,210	1,826

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	諸収入	一般財源	
1,210	624				586	委託料 1,210
(1,826)	(624)			(399)	(803)	
(財源割合)	(34%)			(22%)	(44%)	

*括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

市のホームページを、スマートフォンなどの小さい画面でもわかりやすく閲覧できるように、スマートフォン版のホームページを作成し、手軽に定住情報や子育て情報、観光情報など市の情報を入手できるようにする。

- ・スマートフォン対応版ホームページ構築及びサイトマップ見直し 一式

●事業担当課 政策企画課

一般会計(2 総務費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

定住促進対策事業

●事業目的

定住人口の増加を図るため、定住促進奨励補助金制度に中古住宅取得に係る補助メニューを追加する。

更に、状態のいい中古住宅の活用と空き家バンク制度の充実を図るため、空き家活用促進奨励補助金制度を創設し、空き家の中にある家財道具等の片付け費用や空き家の状態を確認するための調査費用に係る補助を行い、定住・移住の促進を図る。

●事業主体 雲仙市、中古住宅を取得した者、市内にある中古住宅の所有者

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
7,311	5,240	12,551

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	諸収入	一般財源	
5,240	4,640				600	負担金、補助及び交付金 5,240
(12,551)	(4,640)	(2,990)		(22)	(4,899)	
(財源割合)	(37%)	(24%)			(39%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

<p>【定住促進奨励補助金】</p> <p>○中古住宅取得補助金：定額10万円+子ども加算1万円/人 市内の中古住宅を購入し定住するものに対し、補助金を交付する。</p> <p>【空き家活用促進奨励補助金】</p> <p>○家財道具等片付け補助金：上限10万円 増加する空き家の有効活用を目的として、中古住宅の売買契約や空き家バンク制度を活用した賃貸借契約が成立した場合、空き家所有者に対して、家財道具等の搬出、片付けに要する費用の一部を補助する。</p> <p>○空き家物件調査補助金：定額7千円 空き家バンク制度の充実を図るため、空き家所有者に対して、不動産業者等による空き家の状態を確認するための調査費用の一部を補助する。</p>
--

●事業担当課 政策企画課

一般会計(2 総務費)

1 みんなでつくるまちづくり

地方創生総合戦略策定事業【新規】

●事業目的

「まち・ひと・しごと創生法」の施行に伴い、本市においても人口減少対策、地方創生を実現する「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」を策定し、課題克服に向けた取り組み強化を図る。

策定にあたっては、まずは市民と行政が取り組む方向を一にすることが必要であることから、市民参加型の「地方創生フォーラム」を開催し、協働による本市特性を活かした事業への取り組みとPDCAサイクルの確立による、実効性の高い施策・事業等の展開へつなげる。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	10,258	10,258

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
10,258	8,210				2,048	報償費 315
(10,258)	(8,210)				(2,048)	旅費 370
(財源割合)	(80%)				(20%)	需用費 11
						委託料 9,498
						使用料及び賃借料ほか 64

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- 地方創生フォーラムの開催
- 雲仙市版「人口ビジョン」及び「総合戦略」の策定

●事業担当課 政策企画課

一般会計(3 民生費)

6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

商品券多子世帯支援事業【新規】

●事業目的

プレミアム付商品券の販売に際して、中学生までの子ども2人以上を養育する世帯に対して購入費を助成することにより、子育て世帯の経済的支援と地域経済の活性化を図る。

●事業主体 雲仙市、雲仙市商工会

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	7,716	7,716

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
7,716	6,766				950	負担金、補助及び交付金 7,716
(7,716)	(6,766)				(950)	
(財源割合)	(88%)				(12%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

中学生までの子ども2人以上を養育する世帯に1冊につき2,000円(2冊まで)の購入費助成	
対象世帯	1,929世帯
購入冊数(1世帯)	2冊まで
助成額	7,716,000円

●事業担当課 市民福祉部 子ども支援課

一般会計(5 労働費)

4 力強い産業と仕事づくり

魅力ある職場づくり支援事業【新規】

●事業目的

新規採用従業員や一定の育成が終了した従業員の離職が多い現状を改善するため、中小企業等が実施する人材育成のための研修等に要する経費及び労働環境の改善の実現を目指す研修会開催等に要する経費を補助することにより、企業等の生産性及び職場定着率の向上を図り、企業収益や企業の魅力の向上、地域経済活性化に資する。

●事業主体 市内中小企業、個人事業者、商工会、組合等の団体

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	40,000	40,000

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
40,000	30,000				10,000	負担金、補助及び交付金 40,000
(40,000)	(30,000)				(10,000)	
(財源割合)	(75%)				(25%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①補助対象者	・ 人材育成のための研修等を実施する市内中小企業、個人事業者 ・ 雲仙市商工会、組合等の団体
②補助対象経費	人材育成及び労働環境改善のための研修等に要する経費 (講師謝金・旅費、研修参加費、検定受験料、コンサルタント委託料など)
③補助率等	補助率 補助対象経費の2/3以内 補助限度額 1,000千円

●事業担当課 産業振興部 商工労政課

一般会計(6 農林水産業費)

4 力強い産業と仕事づくり

雲仙ブランド推進事業

●事業目的

大手百貨店バイヤーなど専門的見地を有する方々を招聘し、雲仙市内の生産現場の視察や、生産者等との商談の機会を創出するとともに、市内事業者らの販売力強化による販売促進や販路拡大に向けてのアドバイスを受け、個々の事業者のスキルアップや人材育成が図られることにより、所得向上を目指す。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
8,481	3,468	11,949

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	財産収入ほか	一般財源	
3,468	2,600				868	旅費 3,468
(11,949)	(2,600)			(7,286)	(2,063)	
(財源割合)	(22%)			(61%)	(17%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①販路拡大・販売促進アドバイザー招聘事業
 専門的見地を有する大手百貨店バイヤーなどを招聘し、市内生産現場の視察や、生産者等との商談の機会を創出する。

●事業担当課 産業振興部 観光物産課

一般会計(6 農林水産業費)

4 力強い産業と仕事づくり

水産業強化対策事業【新規】

●事業目的

漁港内の岸壁及び物揚場における転落事故の発生を防止するため、車止め等の整備を行い、安全安心な漁業活動の環境を整える。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	22,735	22,735

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
22,735	11,300	3,955	7,100		380	工事請負費 —
(22,735)	(11,300)	(3,955)	(7,100)		(380)	
(財源割合)	(50%)	(17%)	(31%)		(2%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①事業期間	平成26年度～平成30年度
②事業種目	環境改善施設
③漁港名	千々石町：千千石漁港 小浜町：木津漁港、富津漁港、木指漁港、飛子漁港 南串山町：京泊漁港
④事業内容	車止め L=2,051m
⑤今回補正の内容	・千千石漁港：車止め L=241m ・木津漁港：車止め L=201m ・富津漁港：車止め L=61m

●事業担当課 産業振興部 農漁村整備課

一般会計(7 商工費)

4 力強い産業と仕事づくり

中小企業対策事業

●事業目的

県が実施する「創業バックアップ資金」の融資を受けて創業したものうち、雲仙市内で事業を行うものに対し、融資の際に必要な信用保証料相当分を長崎県信用保証協会に補助することにより、創業者が実際に負担する保証料を軽減し、もって創業を支援する。

●事業主体 雲仙市内での創業者

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
21,196	750	21,946

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	諸収入	一般財源	
750	450				300	負担金、補助及び交付金 750
(21,946)	(450)			(20,000)	(1,496)	
(財源割合)	(2%)			(91%)	(7%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

雲仙市創業バックアップ資金保証料補給補助金	
①補助対象者	長崎県信用保証協会
②補助対象経費	「創業バックアップ資金」の融資の際に、本来借受者が負担すべき基準保証料となる0.6%までの部分。 融資実行日から5年以内の範囲で補助する。
③補正予算額	2,500万円×0.6%×5件=75万円

●事業担当課 産業振興部 商工労政課

一般会計(7 商工費)

4 力強い産業と仕事づくり

プレミアム商品券発行事業【新規】

●事業目的

期間限定のプレミアム商品券の発行を支援することにより、地域住民の地域内での消費を喚起するとともに、市内事業者との連携・関係づくりを行うことで商業基盤の強化と地域経済の活性化を図る。

●事業主体 雲仙市、雲仙市商工会

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	76,169	76,169

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
76,169	66,788				9,381	需用費 385
(76,169)	(66,788)				(9,381)	役務費 2,870
(財源割合)	(88%)				(12%)	使用料及び賃借料 91
						負担金、補助及び交付金 72,823

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①商品券発行概要	
・発行規模	3億円(額面3億6千万円) プレミアム率20% 額面1万2千円を1万円で販売 (1,000円券8枚、500円券8枚1綴り予定)
・販売開始時期	平成27年6月(予定)
・商品券利用期間	平成27年6月~10月(予定)
②補助金内容	
・プレミアム分	60,000千円
・事務経費	12,823千円

●事業担当課 産業振興部 商工労政課

一般会計(7 商工費)

5 新しい観光・交流による活気づくり

海外宣伝誘致事業

●事業目的

世界遺産登録や九州新幹線西九州ルートの開業を見据え、市施設や民間施設におけるインバウンド受入環境を整備するとともに、中国、台湾など東アジアを中心として積極的な情報発信を行う。

●事業主体 雲仙市、市内事業者等

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
5,136	33,100	38,236

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
33,100	22,600	9,000			1,500	旅費 3,000
(38,236)	(22,600)	(10,110)			(5,526)	役務費 4,000
(財源割合)	(59%)	(26%)			(15%)	委託料 2,200
						工事請負費 —
						負担金、補助及び交付金 18,400

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ① エージェント招聘事業
- ② マスメディア・旅行雑誌等への広告掲載
- ③ 情報システム関連作業委託料 (Wi-Fi整備)
- ④ 外国語案内板整備
- ⑤ 国際観光展ブース負担金
- ⑥ 外国人観光客受入環境整備支援事業補助金

●事業担当課 産業振興部 観光物産課

一般会計(7 商工費)

5 新しい観光・交流による活力づくり

国内誘致事業【新規】

●事業目的

宿泊客の増加を図るため、県外の旅行会社やマスメディアとのタイアップによる誘客拡大を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	3,180	3,180

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
3,180	2,650				530	旅費 3,000 需用費 180
(3,180)	(2,650)				(530)	
(財源割合)	(83%)				(17%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

<p>①エージェント招聘事業 東京・大阪・福岡から旅行会社やマスメディアを招聘し、市内視察や情報発信を行う。</p>
--

●事業担当課 産業振興部 観光物産課

一般会計(7 商工費)

5 新しい観光・交流による活気づくり

誘客拡大支援事業【新規】

●事業目的

宿泊客の増加及び消費額の拡大を図るため、県内外の旅行会社とのタイアップによる誘客拡大を図る。

●事業主体 雲仙市、県内外の旅行会社

●補正の理由 国の経済対策に基づく補正予算の成立に伴う事業費の計上。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	49,876	49,876

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
49,876	43,733				6,143	委託料 9,876 負担金、補助及び交付金 40,000
(49,876)	(43,733)				(6,143)	
(財源割合)	(88%)				(12%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①ネットエージェントタイアップ委託料 ②エージェントタイアップ負担金

●事業担当課 産業振興部 観光物産課

